

亀田地区公民館運営審議会 会議概要

1 開催概要

- (1) 名称 第8期 第3回 亀田地区公民館運営審議会
- (2) 日時 令和4年8月5日(金) 午後1時30分～午後3時15分
- (3) 会場 横越地区公民館 研修室B
- (4) 出席者(敬称略)
 - ①委員 阿部菜月、遠藤由美(副議長)、齋藤真人、坂井幸恵、塚野義孝、弦巻真里枝、横木春三(五十音順)
(欠席) 植木京子、斎藤裕(議長)、戸田道治
 - ②事務局 【亀田地区公民館】 拝野博一(館長)、山宮智子
【曾野木地区公民館】 山上実(館長)、花岡竜也
【横越地区公民館】 鈴木直美(館長)
- (5) 傍聴者 0人

2 審議内容

- (1) 令和3年度事業報告について(亀田・曾野木・横越)
- (2) 令和4年度事業計画について(亀田・曾野木・横越)

3 概要(意見・質問事項)

- ・幼児期家庭教育学級(番外編)と乳幼児家庭教育学級、新潟ラベンダー物語、スマホ教室等の事業評価がD判定になっているが、今後どのような形でいくのか。

→新規事業で単発的に実施したものは、次年度繰り返していくことは計画していないので、1回きりということで[D]判定を入れさせていただいた。(横越)

- ・URL付きの広報などは一部つき始めているが、今後電話だけではなくURLをつけて広報して欲しい。また、ZOOMでできるようなイベントがあれば、ZOOMでも参加できるものに切り替えてほしい。

→スマホで入力する申し込みがなかなかできない人もいるので、URLから申し込むやり方と、従来通り電話による申し込みと、それぞれの良いところを活かしながら両方の申し込みができるようにしていきたい。公民館で開催する講座等については、なるべくスマホから申し込みできるように2次元コードを付けていきたい。ZOOMについては、講師の旅費等も掛からない利点があるので、ZOOMで参加できるものをとりいれたい。(亀田)

→URLについては、年配の方には電話で、若い方にはURLをつけて、電話でも受けますという形にしている。ZOOMについては、接続するまでの時間が読めない部分があつて、苦慮している。(曾野木)

→電話受付と2次元コードを使った受付両方を行っている。以前は2次元コードのない電話のみというのが多かったが、2次元コードがついていると若い方とかスマホが使いこなせる方については、時間に関係なく申し込みできるので、利用率が増えている。新潟市がLINEを始めたので公民館の案内を登録している方へ案内が届く形になっている。電話もできるし、簡単申し込みも申し込みできるということでどんどん申し込みの媒体が増えてきている。ZOOMについては、他館から情報をいただきながら取り組んでいきたい。(横越)

- ・青少年の学習室の開放では、満室になることはありますか。定員があつて例えばリアルタイムで、今何人使っているか見れるとよいと思うがどうか。

→亀田地区公民館では、講座室1を開放。満室になることはないが、それに近い状態はある。(亀田)

→満室になることはないが、名簿を作り人数管理をしている。満杯で断ることはない。(曾野木)

→常時学習室を開放。(コロナ禍で定員の半分で開放)中学生の試験前とか一杯になるが、混雑時はロビーとか図書室でよければということで案内している。(横越)

- ・亀田地区公民館の学習室へ通う小中学生の交通手段について

→茅野山の近い子供は自転車できている。昨年度は、亀田の街中のこどもが自転車できていた。バスに乗ってくるというのは聞いたことがないので、自転車か保護者の車で来ていると思います。(亀田)

- ・「孫育てを楽しむ」(亀田)の講座の参加対象者は、1才位までのお孫さんがいる方、またはお孫さんが生まれる予定の方となっているが、対象を広げてはどうか。「子ども体験教室」についても参加対象を広げてもらいたい。

→「孫育てを楽しむ」は、早い段階で学んでもらい、子育てのお手伝いをしてもらいたいと計画したが、今後はやってみて反応を見ながら対象年齢を広げていくことも検討したい。「子ども体験教室」は、毎回申し込みが抽選になり落選すると可哀そうという部分と、羽を作るということで少し高度なものなので、対象を絞らざるを得ないことを理解いただきたい。やってみて参加対象を絞り込むかどうか検討していくこととしたい。(亀田)

- ・曾野木地区公民館のそのキッズ「子どもきも試し大会」の様子について聞かせてほしい。

→30人の申し込みがあり、当日数名キャンセルがあつたが、中学生、大学生のボランティアを含め20数名のスタッフで実施し、「なかなか怖かった」ということで大変好評を博した。(曾野木)

- ・ 公民館は多世代交流ができる場所であると思うので、そのキッズ「子どもきもだめし」なんかはまさに多世代交流だと思うので、亀田でもやってもらいたい。

→ 曾野木の方からノウハウを聞きながらやれる条件が揃えば考えていきたい。(亀田)

- ・ この施設は、指定管理にしないのか

→ 一部例外もあるが、基本的に複合施設で市の直営施設が入っているところは指定管理にしないという前提がある。この施設には、亀田図書館、江南区郷土資料館、公民館など市職員が管理運営している部分があり、現在のところ直営施設となっている。(亀田)